

ホ
ル
ル
を
有
墮
と
す
本。



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



バタッ...

ホノルルよ...
着任したわ...

良く来てくれたね
ホノルルくん...

待って
いたよ...

秘書艦としての
務めをしておおうか

カッ...

カッ...

では...
着任して
早速のところ
悪いが...

カッ...

.....!

カッ...カッ...カッ...

カッ...カッ...カッ...

カッ...

本当に……！
私が秘書艦で
いるうちは……

ああ……
勿論だとも

ヘレナちゃんには
手を出さないん
でしょうね……!?

そう……今日から私は……
ヘレナちゃんや
他の娘達を守るため……

この指揮官の
秘書艦を務める
ことになった……

たぶん♡

やさ、
たぶん♡

モキちゃん♡

いつも私たちに
やさしい視線を
向けてくる……

最低の
スケベ指揮官……!

ビク……
ギョ……

モキちゃん♡

ギュウ……



でも…!!
耐えないと…!!

他の娘たちに…
手を出させるわけには
いかない…!!

れろお…

キョッ♡



やつ…!!

キスなんて…
しないでしょ…!?

バキッ!!



キッ

!



なんだろう…?
この部屋…
アロママみたいな
匂いが漂ってる…

で…?
私はなにを
したらいいの…?

ふふ…そりゃあ
もちろん…
そんなに立派な
胸してるんだ…



ふふ...
素直だね...

ここで逆らっても...
意味は無い...



君のその胸で...
このチンポを
挟んだ...

「パイズリ」を
して欲しいなあ...
分かるかい?



君のこの大きな乳に
挟んでもらいたがってる
指揮官は大勢いるぞ...!
いや、
役得だなあ

別に...!
好きで大きい
ワケじゃ...



くう...! すごいねえ...!
チンポが飲み込まれて
いくよ...!

おっ...!
念願の...!
ホノルルくんの
パイズリ...!

さっさと
済ませてよね...!

早く休みたいん
だから...!

やつ...!
すごい...硬いっ...

おにやう...♡



こんなコト...
絶対ヘレナちゃんに
させられない!!!

私がこいつを...
満足させなきゃ!!!

いやホントに
素晴らしい乳だな...!
想像以上だ!!!

ああっ...!!
もう射精そうだよ...!!

イクぞ...!!

受け止める...!!
乳内で...っ!!



くりっ...
搾り取られる...!!

ぐっぐっ!!

んっ!!

あ...!!

んっ!!

んっ!!

んっ!!

ふう…良かったよ
ホノルルくん…

これが精液…！
すごい量と匂い…

なんか…
頭がぼろっとする…

今日はもう
休んでいいぞ…
明日もよろしく
頼むよ…

フワワ…

焦らず
ゆっくり…

効かせて
いくか…

わあ…

エロ…

ホノルル姉さん！

ヘレナちゃん…

ヘレナちゃんに…
余計な心配を
掛けちゃダメ…！

大丈夫だった？
私の代わりに
あの指揮官の
秘書艦にされちゃって…

変なコト
されなかった…？

…

大丈夫よ…
心配しないで…



ふふ...いいね...
ホノルルくん...

執務室

ヘレナちゃんは...

私が守るから...

たぽん

1042ツ

たぽん

そのビキニ...
似合ってるよ...



この変態指揮官...!
どれだけ私の胸が
好きなのよ...!

もう...
さっさと
射精してよ...!
重いんだから...

1042ツ

たぽん

たぽん



やはり
馬乗りパイズリも
いいな...

君のおっぱいを
犯しているようで...
征服感があるよ...

1042ツ

たぽん

キョツ

キョツ

...



あ...
また...

77ツ

♡の♡♡♡



くう……!!
射精すぞ……!!

しっかり
抑えておけよ……!

ズリゅゅ

1042



なんで……?
この匂い嗅ぐと……♡

身体が……♡
熱くっ……♡



イクっ!!
おお……!

ビュッ
ユッ
ッ

それから……

ぬほ……

ズリゅゅ
ズリゅゅ

毎日毎日…

『秘書艦の務め』は
続いた…

あの部屋ではなぜか
頭がぼんやりして…

やらしいことをする
抵抗感が薄れていた…

そう自分に
言い聞かせて
いたのに…



『これは
ヘレナちゃんや
他の娘を守る為…』



なぜか…

ふふ…
しゃぶるのも
上手くなったね…

日に日に私の気分まで
高揚していくのを
感じていた…

そんな
ある日…





そして…今後もう
君やヘレナくん
近づくのはやめるよ…

ほ…
本当ね…!?

もうヘレナちゃんや
私達から…
手を引いて
くれるのね…?

ああ…
約束する

正直…こんな奴に
身体を許したく
ない…!

だけど…

キリ…

これで…
終わるなら…!

わ…

わかった
わよ…!

ふふ…では…
忘れられない夜に
しようじゃないか…

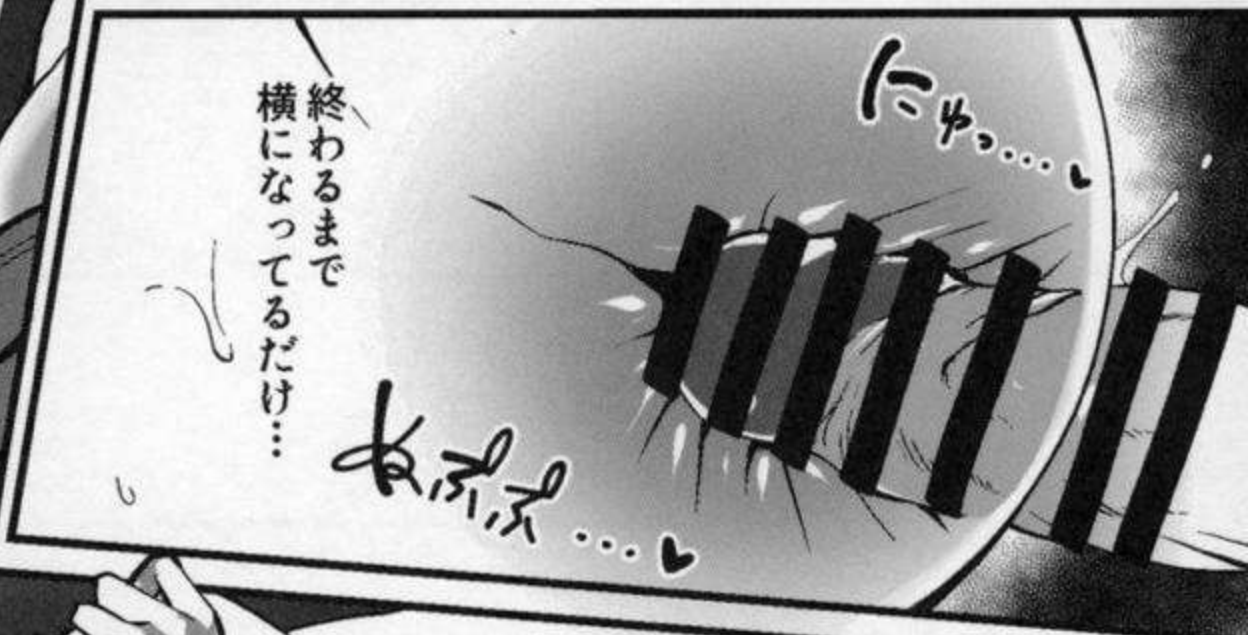
や…やっぱり
すごい大きさ…♡
いつも胸で挟んでた
アレ…♡

あんなの
挿れられちゃうんだ…♡
ケッコンも
してない男に…♡

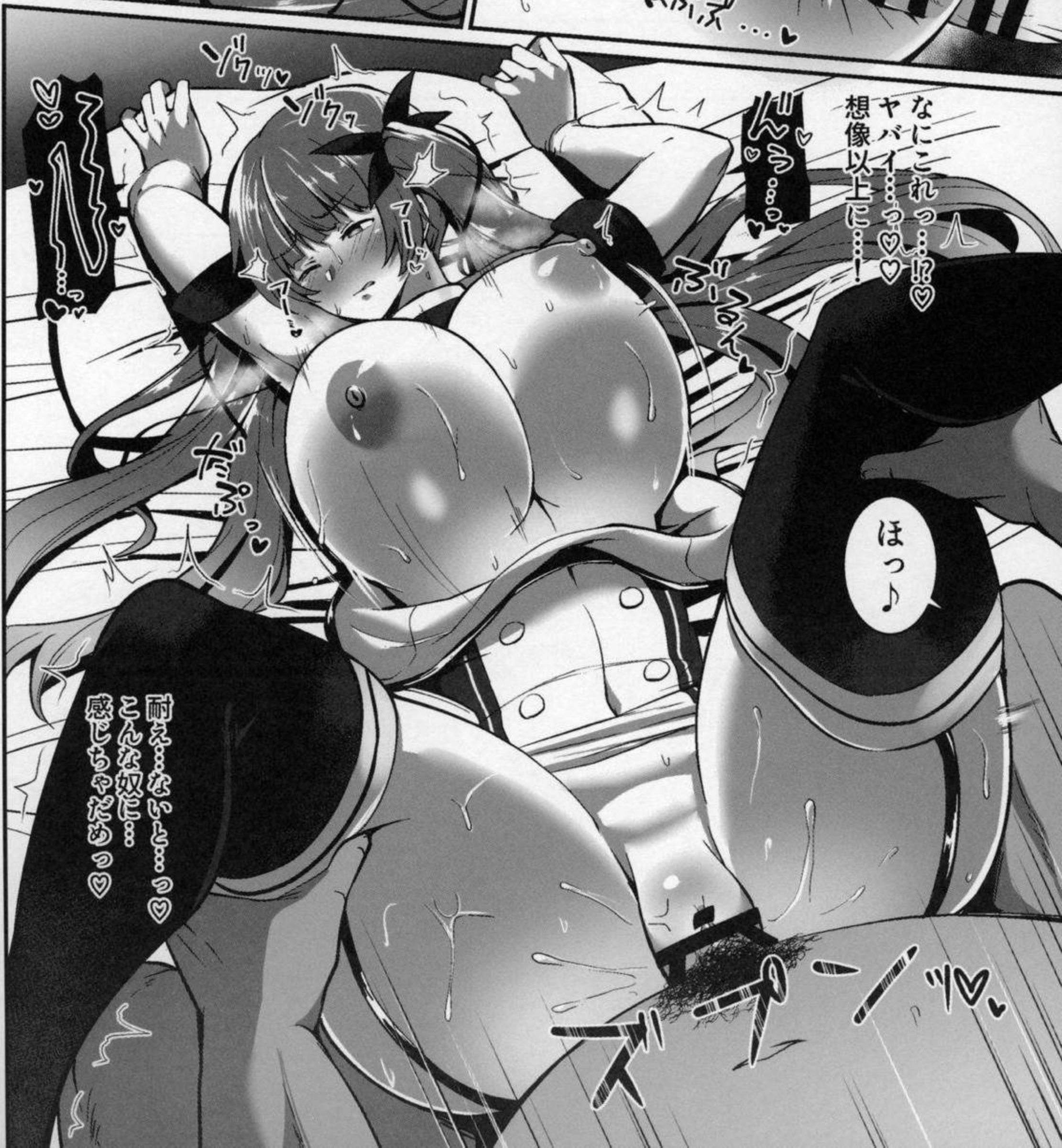


では...挿れるよ...

大丈夫...



終わるまで横になってるだけ...



なにこれ...!? ヤバイ...想像以上に...!

ほっ

耐え...こんな奴に...感じちゃだめ...

効いたな…
シヨップの
裏ルートで
手に入れた

媚薬効果の
あるアロマ…
大枚叩いた
甲斐があつた…

随分濡れてる
じゃないか…
すんなり入って
しまったよ…

君も興奮して
いたのかい？

そんな…
ワケ…っ♡



やだ…っ♡
早く終わって…!!

私の身体が…♡
こいつのチンポに…♡
なじんじゃう…っ♡



じゃあここを
重点的に
責めてあげよう

おお♪
そうかい
ここが
いいんだねえ

こいつ…!!
奥の方…♡
扶るみたい…♡

あ♡

むぐぐ
もぎやレ

ビクッ

ゴリョ

ムクッ

ムクッ



君は日頃から随分
蔑んだ目で私を
見てくれていたね…

どうだい？その男の
チンポを突っ込まれる
気分というの…？

まあ答えずとも…
締め付け具合で
感じるのが
分かるよ…

ズン

ズン

おっ、おっ、
おっ、おっ、
おっ、おっ、

ビクッ

グッ

やあ

ビクッ

グッ

ジュッ

おっ、おっ、



おかしい…っ♡
なんでこんなに
気持ちいいのっ…!?

ダメっ…♡
このままだっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡

んっ♡



あ...♡

ねろねろ♡

舌うち♡

こんな男はっ...
イカされ
たくないの♡♡

♡♡♡♡
ヤダヤダっ...♡♡♡
イっちゃううっ♡♡♡
♡♡♡
♡♡♡♡♡
♡♡♡♡
♡♡♡♡
♡♡♡♡
♡♡♡♡
♡♡♡♡

だめっ♡♡♡

あ...♡

ぞっ♡

ぞっ♡

はっ♡

アッ♡

あっ...
イクっ♡♡♡

ソコ♡

ソコ♡

イクっ♡♡

ソコ♡

えっ...!?!?
お嬢さん...♡

ソッ♡

アッ♡



だ…っ♡
誰が…っ♡

残念そうだね…
イキたかったのかい？

ふっふ…
イキそうになって
いただろう？

な…なんで
抜いて…

えっ…!?

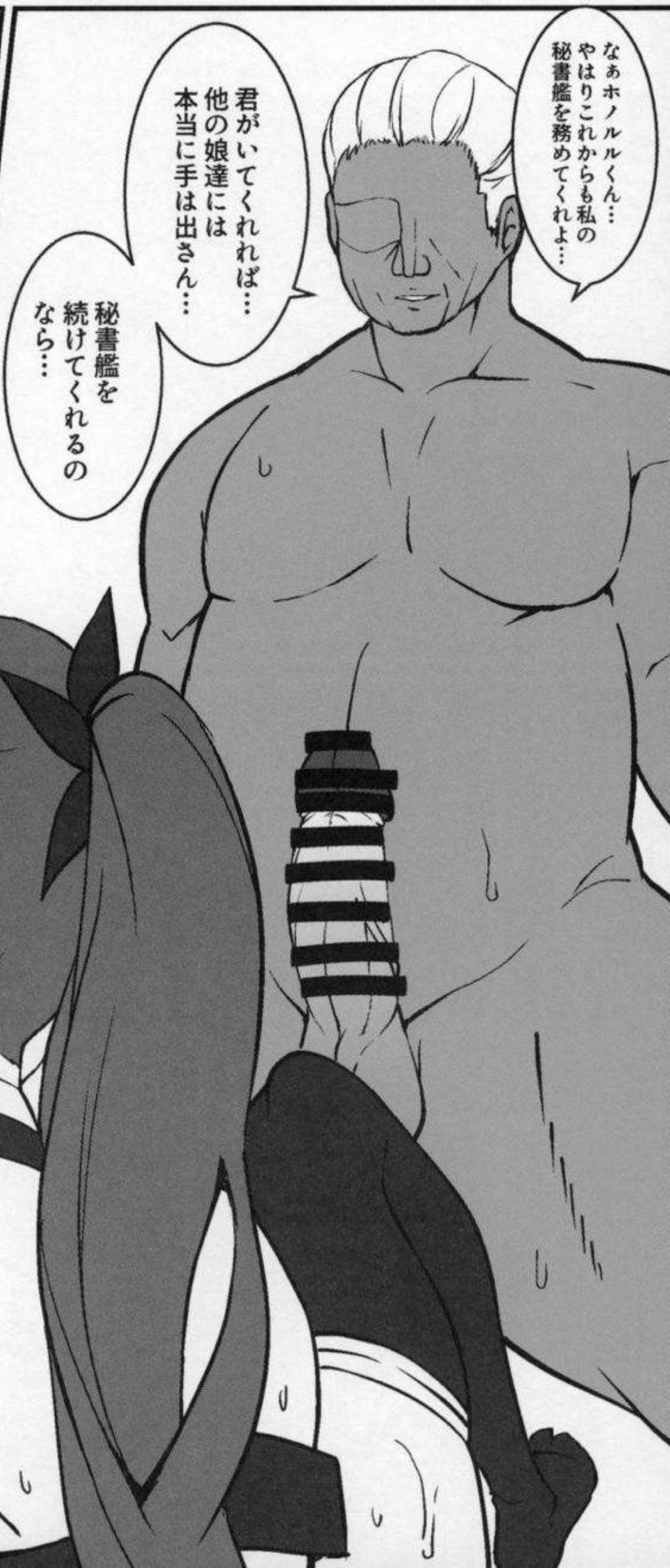


明日も…
明後日も…

私の秘書艦で
いる間…
毎日だ…

最高に気持ちいい
絶頂をさせて
あげよう…

…!



なあホノルくん…
やはりこれからも私の
秘書艦を務めてくれよ…

君がいてくれれば…
他の娘達には
本当に手は出さん…

秘書艦を
続けてくれるの
なら…



ダメ…♡
こんな奴…
嫌いなのに…♡

イヤなの…♡



仕方ない
わね…♡

し…♡







読んで頂きありがとうございますー！！
未完成のページがあって申し訳ないです…！！
冬コミも申し込むんで受かったら今度は
セントルイスのスケベブックを描きます！
よろしくお願い致しますー！

◆奥付◆

原作：アズールレーン

発行者：しのり屋(しのり)

発行日：2019.8.12

連絡先：sinori0506@gmail.com

印刷：K9

azurlane fanbook
しおり屋